



# 夢もつ子 No.12

令和4年6月28日

長崎市立西浦上小学校  
副校長 大石 信 弥

「心を見つめる教育週間」がはじまりました。27日(月)は、「命を見つめる集会」「被爆体験講話」「道徳授業参観①」を行いました。児童玄関に入ると、育友会の受付係の方が「検温」「手指消毒」の指示をして行っています。お忙しい中ありがとうございます。

また、本日は「5年原爆資料館見学」「JRC登録更新式」「道徳授業参観②」を実施しました。ご参観いただいている授業は、本年度初めての授業参観で、子どもたちも大変はりきっています。ご多用の中のご参観大変ありがとうございました。明日以降ご参観予定の皆様も、よろしくお願いいたします。

## 命を見つめる集会

27日(月)朝、ビデオ集会として「命を見つめる集会」を行いました。校長から「教育週間の意義について」「命の大切さについて」話がありました。「教育週間の意義について」は、20年近く前に長崎市と佐世保市で起きた、子ども同士による悲しい事件があったこと、私たち大人が子供の心をしっかりと見つめ、悩んでいないかな、苦しい思いをしていないかな、いじめはあってはいないかなと考える週間であることについて話しました。

「命の大切さ」については、女性の卵子はおよそ0.1mmで一生のうちにおよそ500個、男性の精子はおよそ0.05mmで一生のうちにおよそ2兆個、その一つずつが結びついた信じられないような奇跡。その命の誕生を喜び、大切にしていることについて話しました。

## 被爆体験講話

27日(月)3・4校時に5・6年生は体育館で、1～4年生はリモートで「被爆体験講話」を実施しました。講師は「八木道子様」とおっしゃる語り部の方です。会では、主に二つの話をしてくださいました。

一つ目は「原子爆弾」についてです。写真のようにたくさんの掲示物をもとに、焼け野原になった長崎のこと、一瞬で失われた大切な命についてなど、原子爆弾の怖さについて話してくださいました。

二つ目は「戦時中の自分の体験」についてです。テレビやラジオ、インターネットもなく、甲高い音のサイレンで知らされる空襲警報のこと、目立つものは外に干せなかったこと、白いご飯を食べたくてたまらなかったことなど赤裸々に語ってくださいました。会の終わりには、6年生、5年生の代表が立派な感想を述べ感謝の気持ちを表してくれました。人を大切にし、平和をつないでいきます。



## 道徳授業参観

27日（月）5時間目に「道徳授業参観①」が行われました。子どもたちは大変張り切っていました。教室に入っていただくスペースが十分に取れずに申し訳ありませんでした。各学級とも多数のご参観ありがとうございました。



## クラブ活動

6月23日（木）は、クラブ活動が実施されました。4～6年生が、学級や学年の枠を超えて、同行の児童が自治的に組織した活動です。今年度は、16の活動が行われています。（①野外運動 ②ダンス ③昔遊び ④バスケットボール ⑤卓球 ⑥バドミントン ⑦手芸 ⑧室内ゲーム ⑨パソコン ⑩囲碁・将棋 ⑪お茶 ⑫絵画・イラスト ⑬お花 ⑭読書 ⑮サイエンス ⑯音楽）1学期の活動は、これで終わりになります。どのクラブ活動も子どもたちの目が輝いていました。



## よろしくお願いします

学校図書館司書 島田 青伊 先生 図書館のお世話をさせていただきます  
学校サポーター 藤原 裕子 先生 各学級の学習のお手伝いをさせていただきます。

## おめでとう！がんばりました！

2002年度 第53回長崎市春季水泳競技大会

男子100m平泳ぎ 第1位、男子50m平泳ぎ 第1位 さん

第34回全日本少年少女けん玉道選手権大会北部九州地区 男子の部 第3位 さん

## 7月はココロねっこ運動強調月間

7月はココロねっこ運動強調月間です。この「ココロねっこ運動」とは、青少年の非行防止、健全育成活動推進を目的とした長崎県の県民運動です。ご理解ご協力をお願いします。

### ＜ココロねっこ運動強調月間の実施事項＞

- (1) 広報啓発活動の促進
- (2) 適切なインターネット利用の推進
- (3) 子どもの安全確保と保護活動や有害環境浄化活動の推進